◎メートル法度量衡比較覺エ方

ツヽアルハ否ムヘカラザル事実ニシテ從來ノ如ク雇主ナルガ故ニ常ニ之ガ意ヲ迎ヘ居從高圧ヲ受ケル謂ナシトテ自由權利ノ平等ヲ希ヒ昔時ニ於ケル雇主雇傭者平係ノ如キ育從的服從傾向ハ自然其影ヲ潜ムルニ至レリ。

一尺ハ〇、三〇三〇メートル……（れて見れ見れ）
一升ハ一、八〇四リットル……（一天ニ入れ上）
一貫ハ三、七五キログラム……（見てながう）

一メートルハ三、三尺……（見て見）
一リットルハ〇、五五四三升……（まるて午後のとき）
一キログラムハ〇、二六六六貫……（まる大に六續き）

◎文化ノ進展ハメートル法度量衡ノ使用ニ伴フ◎

種別	度					面
メートル法	ミリメートル	センチメートル	デシメートル	メートル	キロメートル	アール
尺貫法	三厘三〇〇〇〇	三分二〇〇〇〇	三寸三〇〇〇〇	三尺三〇〇〇〇	九町一〇間〇〇〇	三〇歩二五〇〇

種別	平方メートル	ミリリットル	リットル	キロリットル	立方メートル	ミリグラム	グラム	キログラム	トン
一町〇〇八三	一〇平方尺九六〇〇	〇勺〇五五四三五	〇升五五四三五	五石五四三五三	三五立方尺九六〇	〇毛二六六六七	〇町六六六七	〇貫二六六六七	二六六貫六六六七

三、爭議ノ傾向

時代思潮ト共ニ一般ニ新ヲ迎ヘ寄ヲ好ム気風張リ階級意識ニ目瞑メタル都市ニ於テハ労働問題思想問題ヲ根底トシ左傾化セル爭議頻発シ社會ノ耳目ヲ聳動セシムルモノナキニアラス縣下ノ情勢モ亦大阪市ニ近接セル関係上多少此傾向ナキニアラサルモ近時財界ノ不況ト共ニ労働者側ニ於テモ自覚シ慎重ナル態度ヲ持シ爭議ノ原因賃銀問題ヲ衝突トセルモノ多ク文字平改穏健ニシテ闘争的又ハ極端ナル權利主張等ノ妄動等ヲ避ケツヽアリ

◎メートル法度量衡ノ使用ハ能率増進ノ母◎